岡山市広報連絡資料

令和8年11月13日

岡山県産ヒノキを使ったおもちゃ作り
東岡山 IPU こども園で「木育教室」を実施します

園児とその保護者を対象に県内産ヒノキを使ったおもちゃ作り体験会を実施します。

体験会は岡山後楽館高等学校と東岡山IPUこども園が主催し、同校の生徒が子どもたちのお手伝いをします。

1 日 時

令和8年11月21日(土)9時30分～11時30分

2 場 所

社会福祉法人元気の泉　東岡山IPUこども園(中区長岡)

3 内 容

この教室は、岡山後楽館高等学校が令和4年度から「未来へつなぐ森林体験実行委員会(岡山市農林水産課・岡山森林組合)」との共同事業で継続して実施しているものです。

5回目の今年は、同校のユネスコ ESD の取組の一つにもなっています。

当日は東岡山 IPU こども園の4歳児・5 歳児とその保護者約 43 組が、動画「ひのき太郎」を視聴した後、園児の自由な発想で木の車を作成して会場で遊びます。

園児に県内産ヒノキの触り心地や香り、もの作りの楽しさを十分味わってもらえるように、同校の生徒約 21 人が、所属する系列(建築デザイン系列・生活系列・福祉系列)の学びを生かして園児の活動をサポートします。

参考【昨年度の木育教室】





4 その他

同校は昨年度　文部科学省国際統括官付（日本ユネスコ国内委員会）事業である「未来の変革：ESD for 2030に向けたアクションリサーチを通じた実践の強化」校に指定され、日本の高校の代表校として実践研究を行い、「木育教室」の取組についても世界に発信しています。

【問い合わせ先】
岡山市立岡山後楽館高等学校（工業科：木村・難波）　　086-226-7100